

# みなみかぜだより

平成二十九年十一月号



## デイ ミニ運動会

十月二十三日(月)にデイケアで誕生会を兼ねてミニ運動会を開催しました。利用者様三十名が参加され、当日は、ほとんどの方が歩行器使用、独歩ということで「車椅子競争」は、普段、車椅子を使用していない方も車椅子で参加して頂きました。競技ルールは、車椅子に乗ってスタート、カードを引いて書いてある仮装をし、紙風船を新聞紙の棒で叩いて割り、そのまま「ゴール!!記念写真を撮る競争」でした。最初は、「手がかなわん」と言われた方も、みんなが楽しんでる姿を見て「私もしたい」と言われ競技に参加されました。

利用者様から「久しぶりに笑った」「おもしかったが」と言われ、日頃見られないような笑顔も見ることができました。

ミニ運動会終了後は、三時のおやつに「手作りスイートポテト」を食べて秋の味覚を楽しむことができました。



## 秋のスイーツフェスタ

十月二十五日に、チューリップホールにて、食欲の秋ということで皆さんが大好きな甘いスイーツを堪能してもらいました。季節を味わっていただく為、皆さんの中に菓を入れて皆さんに召上がっていただきました。すごく美味しいと笑顔になられていました。



# 施設内研究発表会

十月十三日(金)施設内研究発表会が行われました。今年度は新たな試みとして発表するグループを二つに分けて六グループの発表となりました。療養音楽では、音楽を活用してリラククス効果、残存機能向上の視点から「音楽で楽しい時間を」・接遇では利用者様の良い所発見から利用者様への職員の関わりの変化・排泄はおむつの当て方の知識、技術向上・デイは転倒、転落発生リスク回避・居室、リハビリは事例を通しての学びについて発表され、六グループそれぞれが、利用者様への「安心安全の提供」及び「質の高いサービス」を目標とし、グループの特徴や日々の業務の中での疑問や解決したい課題、気づきについて取り組みされた成果発表となりました。成果の実感が得られた発表、疑問が残った発表もありましたが、取り進む過程で職員一人一人が多く気づきができたことと思います。今回の研究も踏まえ、日常業務での活動につなげることで、「利用者様へのサービス向上・ご家族様への安心」が提供できる、しつづける施設を目指せるのだと感じました。



## 職場体験(根占中学校)

十月三日に根占中学校福祉体験学習のため中学二年生十二名がみなみかぜへ来られました。入所・通所の利用者様と楽しく一日を過ごされ、生徒さんも利用者様も充実した一日でしたと喜ばれていました。

